



青森県感染症発生情報 (2019年第38週)

I 第38週の発生動向 (2019/9/16~9/22)

1. 手足口病については、東地方+青森市保健所管内、五所川原保健所管内で警報が解除されました。弘前保健所管内では警報が継続しています。また、むつ保健所管内の定点当たり報告数が4.25となり、警報開始基準値(5)に近づいています。
2. 流行性角結膜炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
3. インフルエンザの迅速診断キットによる型別の報告は、A型8人でした。

II 第38週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	5	0.38			3	0.20							8	0.12	6
	RSウイルス感染症	3	0.38	9	1.00	5	0.50	7	1.40	4	0.67	4	1.00	32	0.76	-46
小児科	咽頭結膜熱	2	0.25											2	0.05	-5
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	2	0.25	1	0.11	6	0.60	2	0.40	3	0.50			14	0.33	-2
	感染性胃腸炎	20	2.50	7	0.78	22	2.20	11	2.20	8	1.33	6	1.50	74	1.76	1
	水痘	1	0.13			6	0.60					1	0.25	8	0.19	-1
	手足口病	10	1.25	32	3.56	2	0.20	3	0.60	10	1.67	17	4.25	74	1.76	-16
	伝染性紅斑	6	0.75	2	0.22					2	0.33			10	0.24	-2
	突発性発しん	2	0.25	1	0.11	4	0.40							7	0.17	-6
	ヘルパンギーナ	6	0.75	1	0.11	5	0.50			4	0.67			16	0.38	-17
	流行性耳下腺炎							2	0.40	1	0.17			3	0.07	-4
	眼科	急性出血性結膜炎														
流行性角結膜炎		6	3.00					1	1.00					7	0.64	5
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎			1	1.00							2	2.00	3	0.50	-1
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」:患者報告無し。

感染症の窓

つつが虫病 (四類全数把握対象疾患) 第2回

つつが虫病は、病原体(つつが虫病リケッチア)を保有するツツガムシ(ダニの一種)の幼虫に刺されて感染する病気です。青森県内では、例年、春~初夏(4月~7月)と秋~初冬(10月~11月)に患者が報告されています(図)。

ツツガムシに刺されてから5~14日の潜伏期の後に、発熱、全身倦怠感、頭痛、リンパ節腫脹などの風邪様症状と発疹がみられます。多くは脇の下や陰部など皮膚の柔らかい部分に刺し口が見られ、これを発見することが診断の重要な手掛かりになります。特に、発熱、刺し口、発疹は主要3徴候とよばれ、およそ90%以上の患者にみられます。

予防には、ダニの吸着を防ぐことが最も重要です。山林、草むら等に立ち入る際には、肌の露出を避ける服装を心掛け、帰宅後は入浴して体をよく洗い、刺し口がないか確認しましょう。

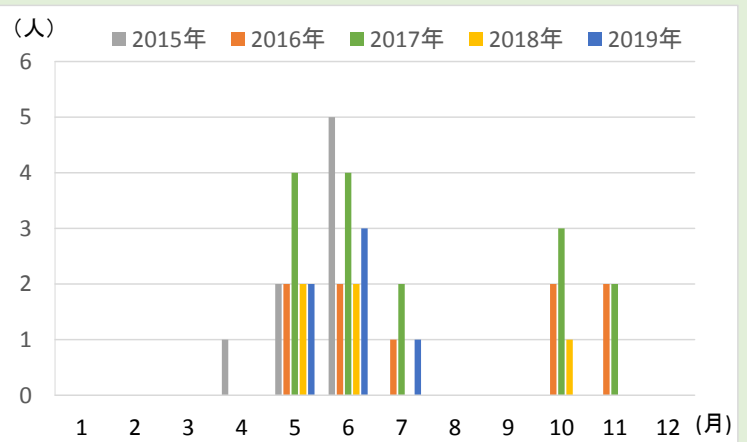


図: 青森県における月別つつが虫病報告数 (2015年~2019年8月)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人（2019年計：165人）
- ・腸管出血性大腸菌感染症（三類全数把握対象疾患）：東地方1人、弘前1人、上十三2人（2019年計：13人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：八戸市2人、上十三1人（2019年計：33人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2019年第35週～第38週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
35	腸管出血性大腸菌 感染症1人		百日咳1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人	
36	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	梅毒1人 百日咳1人		百日咳1人	
37					クリプトスポリジウ ム症1人 百日咳2人	
38	腸管出血性大腸菌 感染症1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人	百日咳2人		腸管出血性大腸菌 感染症2人 百日咳1人	

Ⅵ 結核(二類全数把握対象疾患)（2019年第35週～第38週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
35	2	3	1	1		
36		1				
37	1		1			
38	1					

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2019年第1週～第37週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	15177	4	72	2670	28	12	372	339	14	13

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ボツリヌス症
累積報告数	4	2	1	73	28	84	311	166	2	1

分類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎
累積報告数	42	11	1	1657	13	625	237	1512	56	649

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	先天性風しん症候群
累積報告数	15	134	666	830	33	412	34	2376	342	3

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	4713	105	94	54	12310	2190	685	23

青森県（2019年第1週～第38週までの累計）

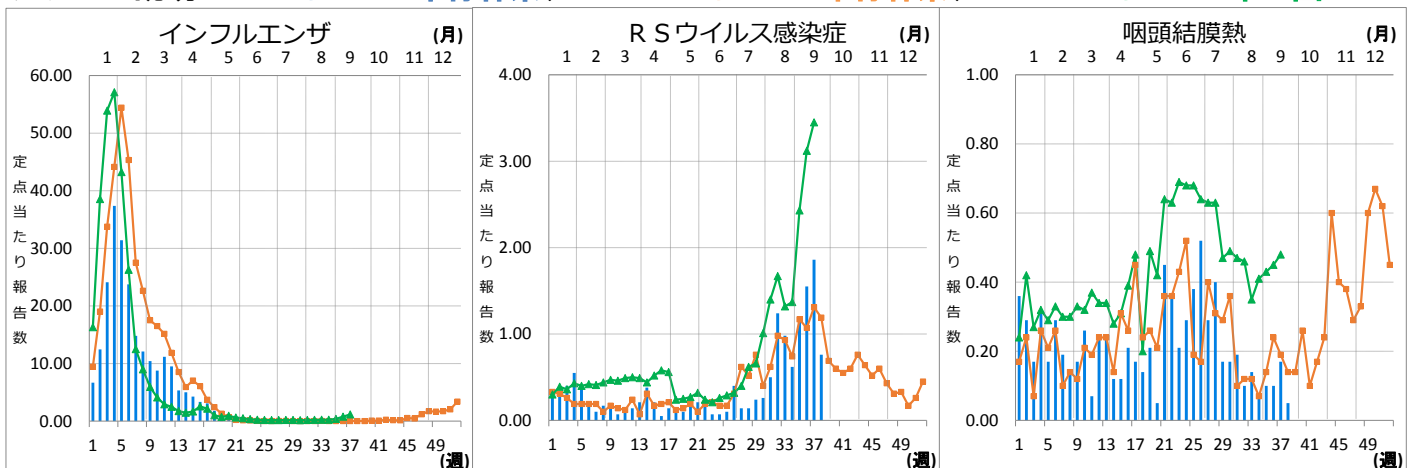
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	コクシジオイデス症	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	
累積報告数	165	13	1	1	1	6	8	5	1	31	

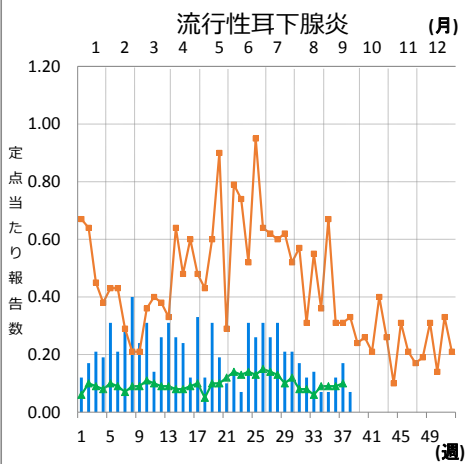
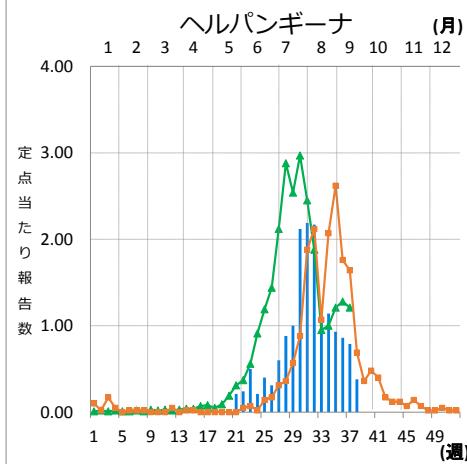
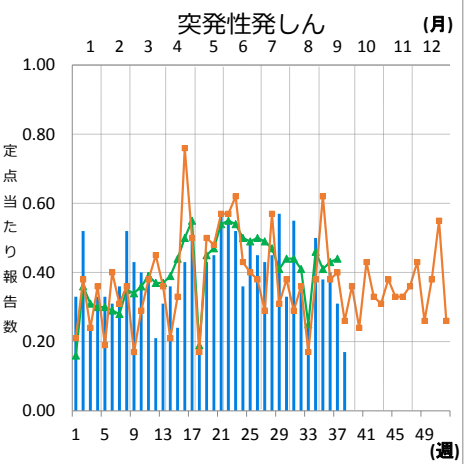
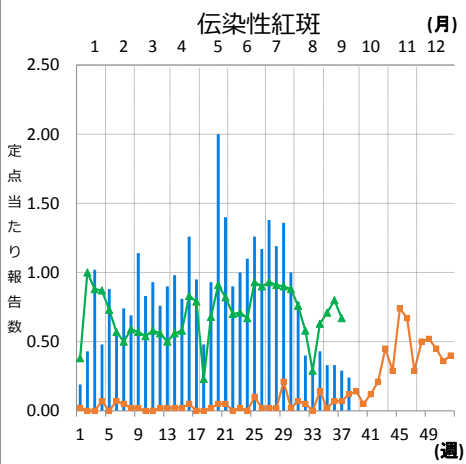
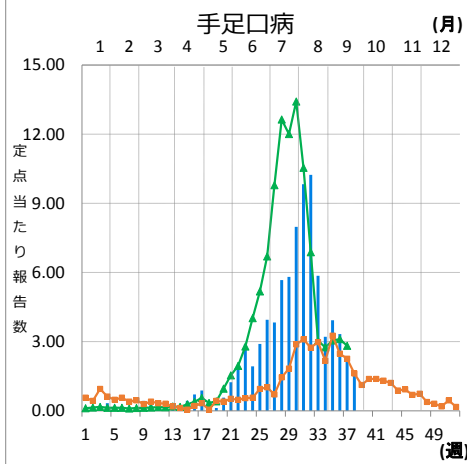
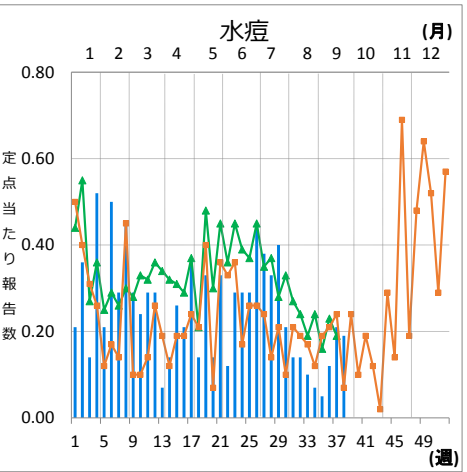
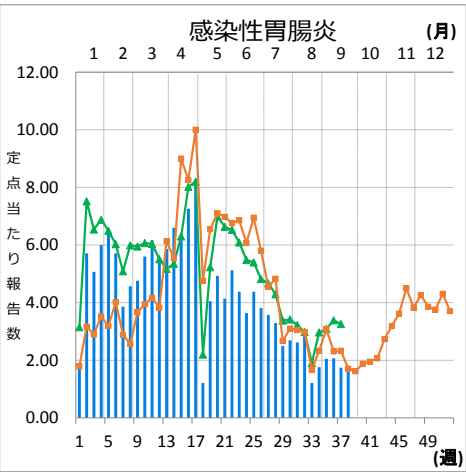
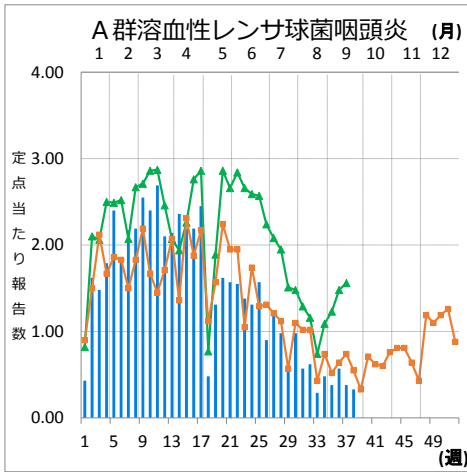
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風
累積報告数	2	2	1	6	2	2	12	1	23	2

分類	五類	五類
疾病名	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	4	33

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2019年第38週、ただし全国は前週）

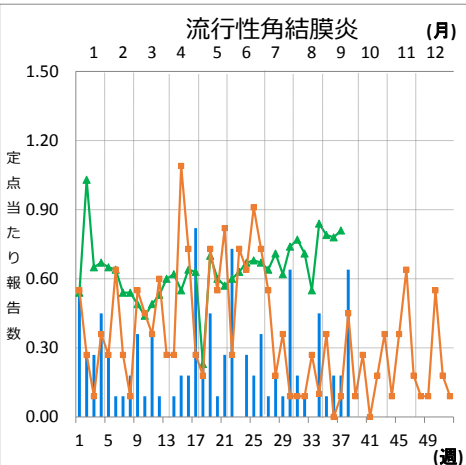
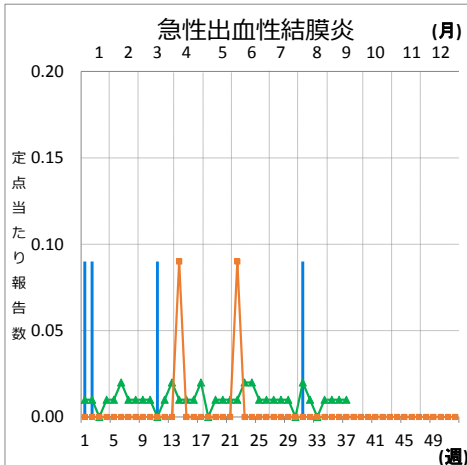
グラフの説明 ← は2019年青森県、 ■ は2018年青森県、 ▲ は2019年全国





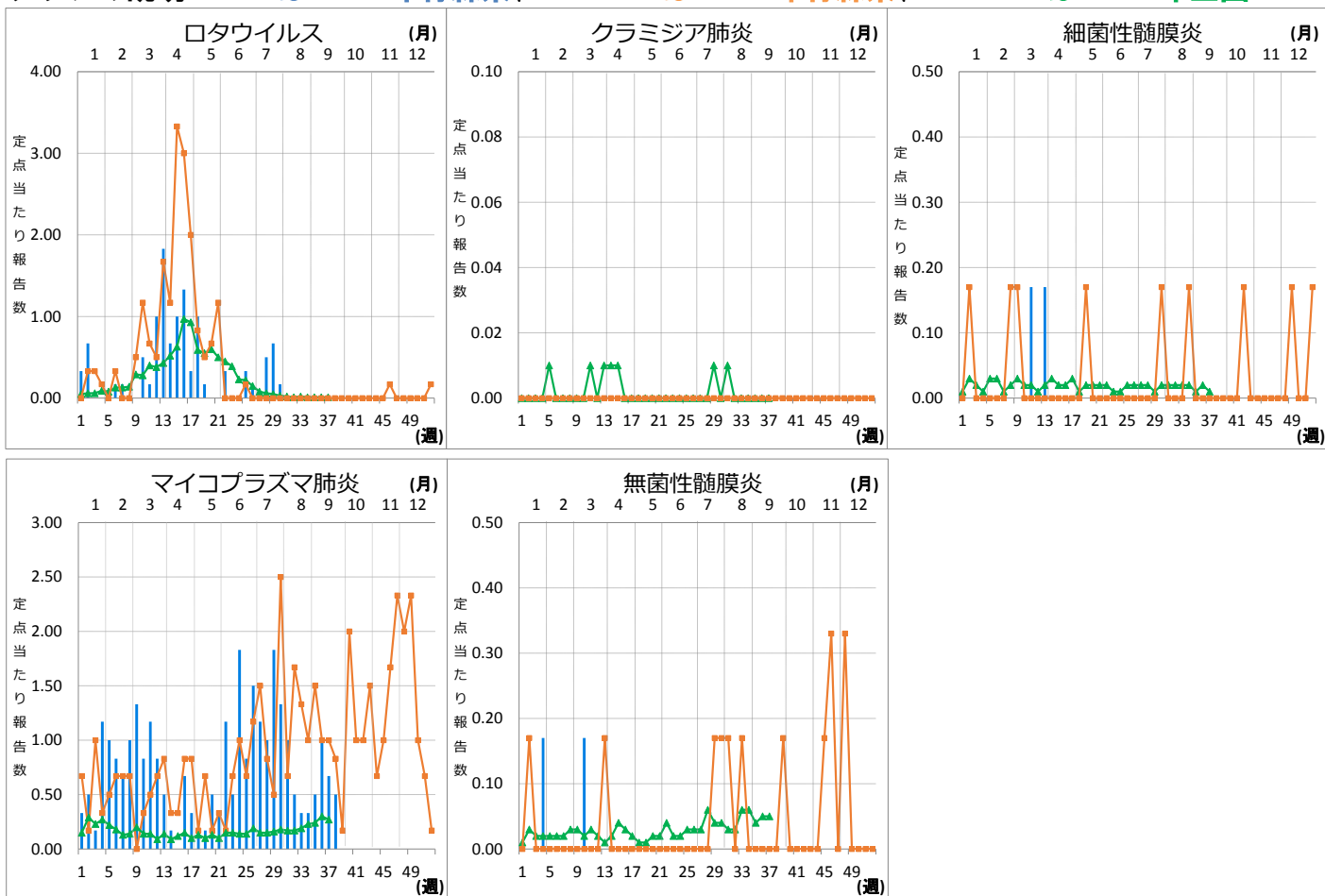
Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2019年第38週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —■—は2019年青森県、■—■は2018年青森県、▲—▲は2019年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2019年第38週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ← 〇は2019年青森県、■は2018年青森県、▲は2019年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月2日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2019年第38週

報告はありませんでした。

2019年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月				計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14-17週	18-21週	22-26週	27-30週	31-34週	35週	36週	37週	38週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	発症者数	29	0	24	89	0	0	0	0	0	0	0	0	142
児童・婦人関係施設等	件数	4	2	1	3	2	0	0	1	0	0	0	0	13
	発症者数	69	47	17	53	14	0	0	8	0	0	0	0	208
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	0	48	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	66
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	5	3	2	5	2	0	0	1	0	0	0	0	18
	発症者数	98	95	41	160	14	0	0	8	0	0	0	0	416